

議決権行使レポート

証券コード 6367

会社名 ダイキン工業

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金処分の件	○		
第2号議案 定款一部変更の件	○		
第3号議案 取締役10名選任の件			
井上 礼之 氏	○		
十河 政則 氏	○		
川田 達男 氏 (独立社外取締役)	○		
牧野 明次 氏 (独立社外取締役)	○		
鳥井 信吾 氏 (独立社外取締役)	○		
新居 勇子 氏 (独立社外取締役)	○		
田谷野 憲 氏	○		
三中 政次 氏	○		
松崎 隆 氏	○		
Kanwal Jeet Jawa 氏	○		
第4号議案 監査役3名選任の件			
北本 佳永子 氏	○		
植松 弘成 氏	○		
田森 久夫 氏	○		
第5号議案 補欠監査役1名選任の件			
小野 一郎 氏	○		

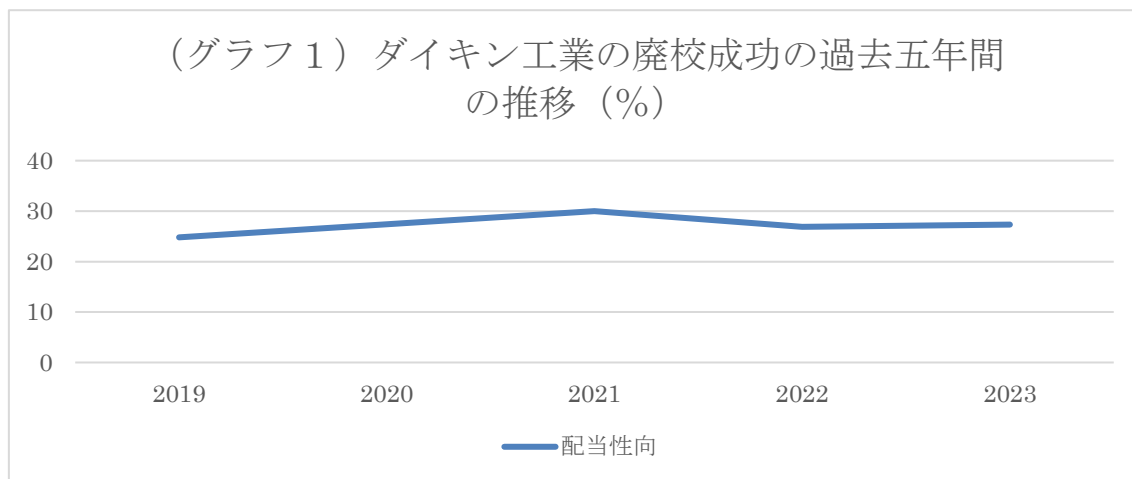
上記の推奨をした理由

第1号議案 剰余金処分の件

賛成反対：賛成

理由：配当性向が適切な数値で推移しているから

剰余金の処分は株主への配当と、社内留保の二択の選択肢がある。それゆえにサン陽を決定するには配当性向の推移が非常に参考になる。ここでダスキン工業株式会社（以下ダスキン）の配当性向の推移を見ていく。なおここではISSが推奨する賛成基準を参考にする。



(グラフ1) はダイキン工業の財務諸表をもとに作成

グラフ1はダイキンの過去五年間の配当性向の推移である。過去五年間の平均の配当性向は約27%である。また2023年の3月の決算短信によれば配当性向は27.3%である。これはISSが賛成基準として推奨している15%から100%の範囲内であり過去五年間で大きな変化がないので、この先も安定していくと考えることができる。

第2号議案 定款一部変更の件

賛成反対：賛成

理由：合理的な増員に伴う変更であるため

今回の変更は監査体制の強化を図った合理的な変更であり、大きな問題は見られない。またISSの反対基準に該当する部分もなく妥当性があると言える。

第3号議案 取締役委員10名選任の件

賛成反対：全員の選任に賛成

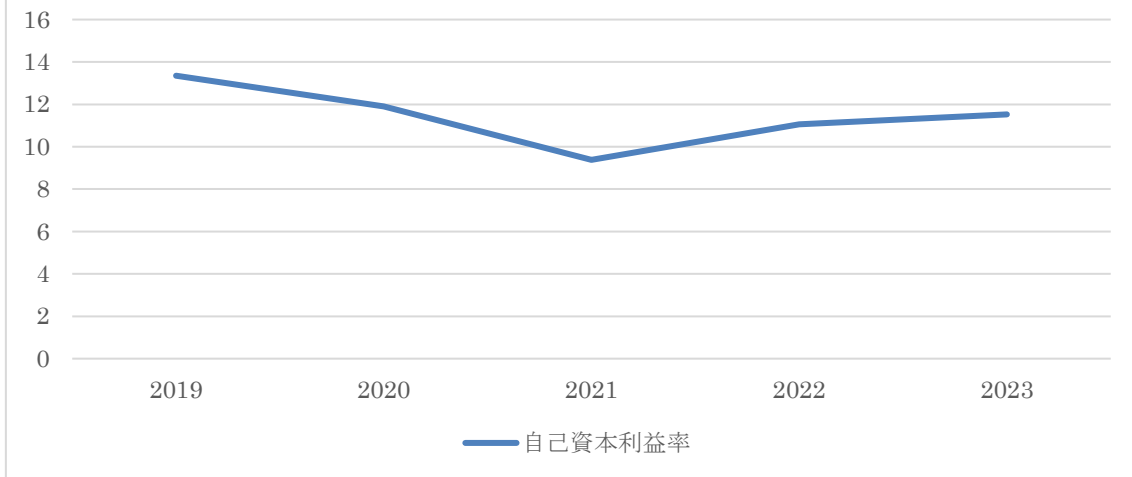
理由

井上礼之氏

ISS 賛成基準に基づいて数値を見ていく。

まずは自己資本利益率についてである。

(グラフ2) 過去五年間におけるダイキンの自己資本利益率の推移 (%)



自己資本利益率の数値は概ね10%を超えていて、これらの数値は反対する要素になり得ない。また、社外取締役の割合も役員全体の3分の1を超える4名おり、その全員が土地島利益会の出席率75%を超えている。また取締役会に女性も参加しており反対要素は見られない。

次に井上氏の経歴についてである。井上氏は1957年にダイキンに入社してから取締役などの数々の要職を歴任しており、1994年には代表取締役社長、1995年には第保養取締役会長も務めている。このことから明らかなように井上氏は長年にわたり、ダイキンに携わっており、豊富な経験と知識はダイキンを企業価値向上に貢献することが予想される。もちろん権力の集中などの懸念点はあるかもしれないが、現状大きな揉んだはないため、選任には賛成の立場をとる。

十河政則氏

十河氏は1973年に入社し、長年ダイキンに携わってきた。それに加え、代表取締役兼CEOとして代金を引っ張り続け、2019年上半期に過去最高の業績を叩き出した。また、CEOとして戦略経営計画である「FUSION」においては既存産業の強化と事業の領域拡大に、大いに貢献していた。その点でも十河氏に選任することには妥当性があり、賛成の立場をとる。

川田達男氏・牧野明次氏・鳥井信吾氏・新居勇子氏 (独立社外取締役)

独立社外取締役として取締役員の候補になっている4名について、まずは取締役会の出席率について考える。この4名は取締役会への出席率が全員90%を超えており、妥当性があると判断できる。

ここで独立性について考える。川田氏が務められている株式会社セーレン、鳥井氏が務められているサントリーホールディングス株式会社、新居氏が務められている ANA あきんど株式会社の三社に関しては、代金との取引関係にあるわけではない。また牧野氏の務められている岩谷産業株式会社とダイキンの間には取引が行われてはいるが、直近事業年度における取引額の割合が1%未満であり、とても小さい数値であるので、岩谷産業株式会社が有利になるように判断を下すインセンティブは非常に低いと考えられる。

最後に、この四人のうち新居氏に関しては女性であり、女性の社会での活動躍進の観点からいっても賛成の立場を取らざるを得ない。

これらの観点から四人の賛成に妥当性は高いと結論付けられる。

田谷野憲氏・三中政次氏・松崎隆氏・Kanwal Jeet Jawa 氏

田谷野氏は中国を中心に、三中氏は欧州地域を中心に、kanwal 氏はインドを中心に空調事業を広げてきた。ダイキンはグローバル企業として環境問題解決にも貢献しようという動きがあり、それは「FUSION」25にも明記されている。グローバルな規模で環境問題に働きかける足掛かりとしてこの3名を役員にすることに妥当性はあると考えられる。

また、松崎氏についてはR&Dの事業拡大に大きく貢献してきている。現在は北米地域のR&Dを中心に活動しており、その経験と知識は持続的な企業価値向上のために必要である。

これらのことからこの4名は役員として妥当性がある。

第4号議案 監査役3名の選任の件

賛成反対：3名全員の選任に賛成

理由

北本佳永子氏（独立社外監査）

北本氏が常務理事パートナーを務められている EY 新日本有限責任監査法人とダイキンと取引を一切行っておらず、独立性が認められる。また北本氏は女性ということもあり、女性の社会躍進の観点からも妥当性が高い。

植松弘成氏、田森久男氏

植松氏はグローバル空調事業を通して経営に関する知識と経験が豊富である。また田森氏は長年財務・経理に携わり会計に対して高い見識がある。加えて、植松氏は2015年から、田森氏は2019年から社内監査役として適切に監査役の業務を果たしているため今後も監査役の業務を適切に遂行できると判断できる。

以上のことから監査役として3名全員の選任に妥当性がある。

第5号議案 補欠監査役一名任命の件（小野一郎氏）

賛成反対：賛成

理由：小野氏がダイキンから独立していることに加え、経験と知識が豊富であるから。まず小野一郎氏が務めている弁護士法人肥後橋法律事務所とダイキンは取引関係になく、小野一郎氏個人とダイキンとの間にも利害関係はないため、独立性は確保できていると言える。また小野氏が長年の企業法務の実務を通して得た豊かな経験と高い見識は補欠監査役として適切であると判断できる。このことから小野氏を選任することに賛成である。

参考文献

ダイキン工業株式会社、第120期定時株主総会招集ご通知

最終閲覧日 6月26日

https://www.daikin.co.jp/-/media/Project/Daikin/daikin_co_jp/investor/data/shareholder/120/tsuuchi-pdf.pdf?rev=8eeee148ee3f4c14b8599ebd4e1f7d56&hash=46AB33A8A3836FB5E5D0AB A7D4FA18B0

International Shareholder Services、2023年版日本向け議決権行使助言基準

最終閲覧日 6月26日

<https://www.issgovernance.com/file/policy/active/asiapacific/Japan-Voting-Guidelines-Japanese.pdf>

Glass Lewis、2023年版議決権行使助言基準

最終閲覧日 6月26日

<https://www.glasslewis.com/wp-content/uploads/2023/01/%E6%97%A5%E6%9C%AC-Voting-Guidelines-Japan-in-Japanese-2023.pdf?hsCtaTracking=072332>

ダイキン工業株式会社、100→0を目指す戦略経営計画

<https://www.daikin.co.jp/recruit/fusion25>

ダイキン工業株式会社、2023年3月期決算短信

最終閲覧日 6月26日

https://www.daikin.co.jp/-/media/Project/Daikin/daikin_co_jp/investor/data/kessan/20230509/brief-pdf.pdf?rev=83014b5d8eee4317a455538f1bb6e114

ダイキン工業株式会社、2021年3月期決算短信

最終閲覧日 6月26日

https://www.daikin.co.jp/-/media/Project/Daikin/daikin_co.jp/investor/data/zaimu/2021/tanshin210511-pdf.pdf?rev=259f3332156b48ed884fcd544859a8e1&hash=AB940D7A836A24B74F2E84281CB87DF8

ダイキン工業株式会社、2019年3月期決算短信

最終閲覧日 6月26日

https://www.daikin.co.jp/-/media/Project/Daikin/daikin_co.jp/investor/data/zaimu/h31/tanshin190509-pdf.pdf?rev=cc64f97c893e47b18bb50c4ebff81984&hash=44C30B3FFD1B7DED973DE46BA2A78956